

化学物質管理者の選任

【建設業対象】

資格

- ・化学物質の管理に係る業務を適切に実施できる能力がある者
- ・化学物質管理者講習に準ずる講習を受講している者が望ましい。

職務

- ・ラベル・SDSを確認し、リスクアセスメントを実施
- ・リスクアセスメントの結果に基づくばく露防止措置の選択・管理
- ・化学物質の自律的管理に係る各種記録の作成・保存、労働者教育

保護具着用管理責任者の選任

資格

- ・安全衛生推進者に係る講習の修了者等
- ・有機溶剤取扱作業主任者、特定化学物質取扱作業主任者講習の修了者等

職務

- ・保護具（防毒マスク、防護手袋、保護めがね）の選定



チェック

- 化学物質管理者を選任しましたか。
- 保護具着用管理責任者を選任しましたか。
- ラベル・SDS (GHS) を確認しましたか。
- 作業内容を確認しましたか。
- マニュアルに記載しましたか。

いっしょにやろう!



化学物質を取り扱う皆様へ

正しく理解 正しく管理 化学物質と向き合おう



化学物質とは、いったい何？

- ・元素及び化合物
- ・塗料・接着剤、剥離剤、セメント、モルタルなどに含まれている多種の成分のことをいう。

化学物質の管理とは、どうするの？

リスクアセスメント

- ①ラベル・SDS で危険有害性の特定
- ②作業内容からリスクの見積り
- ③ばく露濃度軽減措置の検討

リスク低減対策

- ①十分な換気
- ②個人用保護具の着用など



ラベルでアクション

運動実施中

GHS ラベルから危険性・有害性を知り、化学品から身を守ろう！



GHS 絵表示と対象となる危険有害性

爆弾の爆発	炎	円上の炎	ガスボンベ	
<ul style="list-style-type: none"> 爆発物 自己反応性化学品 有機過酸化物 	<ul style="list-style-type: none"> 可燃性ガス 自己反応性化学品 自然発火性液体 引火性液体 自然発火性固体 自己発熱性化学品 	<ul style="list-style-type: none"> 水反応可燃性化学品 有機過酸化物 純性化爆発物 	<ul style="list-style-type: none"> 酸化性ガス 酸化性液体 酸化性固体 高圧ガス 	
腐食性	どくろ	健康有害性	感嘆符	環境
<ul style="list-style-type: none"> 金属腐食性化学品 皮膚腐食性/刺激性 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 	<ul style="list-style-type: none"> 急性毒性 	<ul style="list-style-type: none"> 呼吸器感作性 生殖細胞変異原性 発がん性 生殖毒性 特定標的臓器毒性 (単回ばく露) 特定標的臓器毒性 (反復ばく露) 誤えん有害性 	<ul style="list-style-type: none"> 急性毒性 皮膚腐食性/刺激性 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 皮膚感作性 特定標的臓器毒性 (単回ばく露) 特定標的臓器毒性 (反復ばく露) オゾン層への有害性 	<ul style="list-style-type: none"> 水生環境有害性、短期 (急性) 水生環境有害性、長期 (慢性)

マニュアルを使ってみよう！

建災防では、

- ①建設現場の労働者のばく露濃度 (GHS 対象物質) の測定・分析
- ②ばく露濃度の分析の評価
- ③有効なばく露濃度低減措置の検討
を行い、典型的な作業についてのリスク管理マニュアルを作成。

マニュアルを使用＝リスクアセスメントと対策が完成

6つの作業

- ①セメント系粉体取扱い
- ②スラリー状のコンクリートの使用
- ③ドア塗装等有機溶剤取扱い
- ④防水等有機溶剤取扱い
- ⑤シーリング等有機溶剤取扱い
- ⑥接着 (長尺シート等)



ドア塗装等有機溶剤取扱い作業リスク管理マニュアル

〈例：建設業における化学物質取扱いリスク管理マニュアル〉

対象作業を実際に行う際に使用する製品や、含まれる化学物質名等を化学物質管理者が記載
対象作業で主に使用する製品に含まれる化学物質の危険性・有害性
対象作業のリスク低減措置
対象作業を構成する個別作業ごとに使用する保護具
実際に使用する保護具等を保護具着用管理責任者等が記載、実際の作業の記録を職長等が記載